

日本思想史学会 2025 年度大会プログラム

11月1日（土）第1日

●シンポジウム (13:00-16:50) 国際高等教育院 講義室32 (3階)

テーマ： 学校の思想史

報告：

鈴木 蒼 (京都府立大学)
「平安時代における大学の賢才登用思想」

浅井 雅 (四日市大学)
「十八世紀龍野藩の儒者の登用と藩校の成立」

尾原 宏之 (甲南大学)
「近代日本の「反・大学」の思想と反知性主義」

コメント： 高野 秀晴 (仁愛大学)

長尾 宗典 (筑波大学)

司会： 板東 洋介 (東京大学)

●総会 (17:00-17:30)

国際高等教育院 講義室32 (3階)

●懇親会 (18:00-20:00)

吉田南構内食堂

11月2日（日）第2日

●研究発表 (9:30-17:00) 吉田南1号館内

会場 京都大学 吉田南構内 (京都市左京区吉田二本松町)

参加費 参加費 2000 円 ・ 懇親会費 6000 円

※上記は当日現金でお払いください。お釣りの要らないようにご協力ください。

※上記は一律料金であり、一般会員・非会員・学生等の区別を問いません。

※参加費・懇親会費は、いかなる理由があっても返金には応じかねます。

受付 1 日目：国際高等教育院 (3 階)、11:45-17:00

2 日目：吉田南 1 号館 (地下)、8:45-16:20

インターネット 会場では「eduroam」の利用が可能です。SSID「eduroam」に接続してご使用ください。ご利用手順は各自所属機関にご確認ください。

控え室 1日目：用意しておりません。
2日目：常温のお茶とお菓子を用意しております。冷たい・温かいドリンクは最寄りの自動販売機にお求めください。

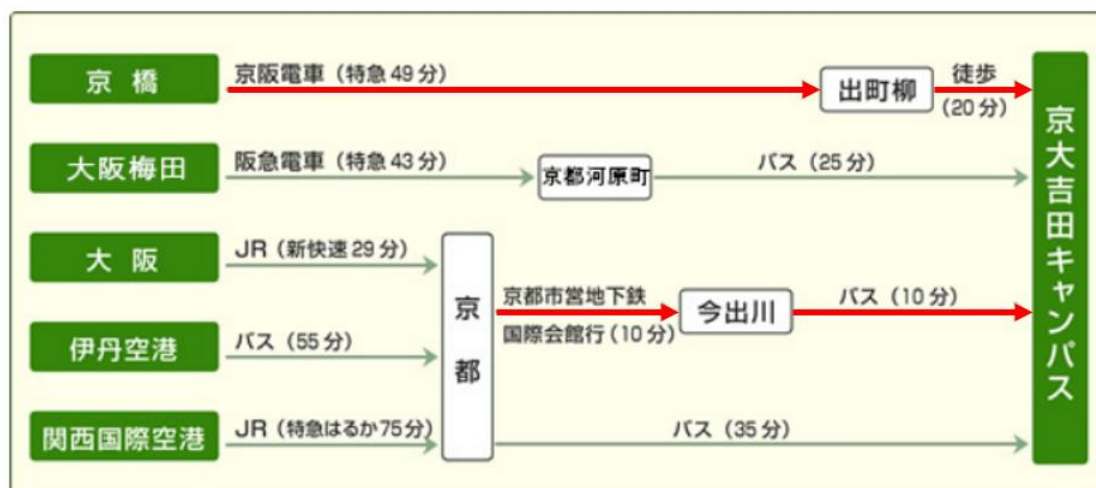
昼食 11月1日(土)・2日(日)ともに大学構内の売店は営業しておりません。近隣の飲食店・コンビニにて各自ご用意ください。

その他 学内に駐車場のご用意はありません。
大学構内は全面禁煙となっております。
託児サービスと宿泊施設の紹介や斡旋は行っておりません。

大会実行委員会

委員長：VAN STEENPAAL Niels 事務局長：福家崇洋
委員：浅井雅・榎本恵理・向静静・松川雅信・望月詩史・鷺澤遼祐
問い合わせ先：vansteenpaal.niels.5w@kyoto-u.ac.jp

交通アクセス

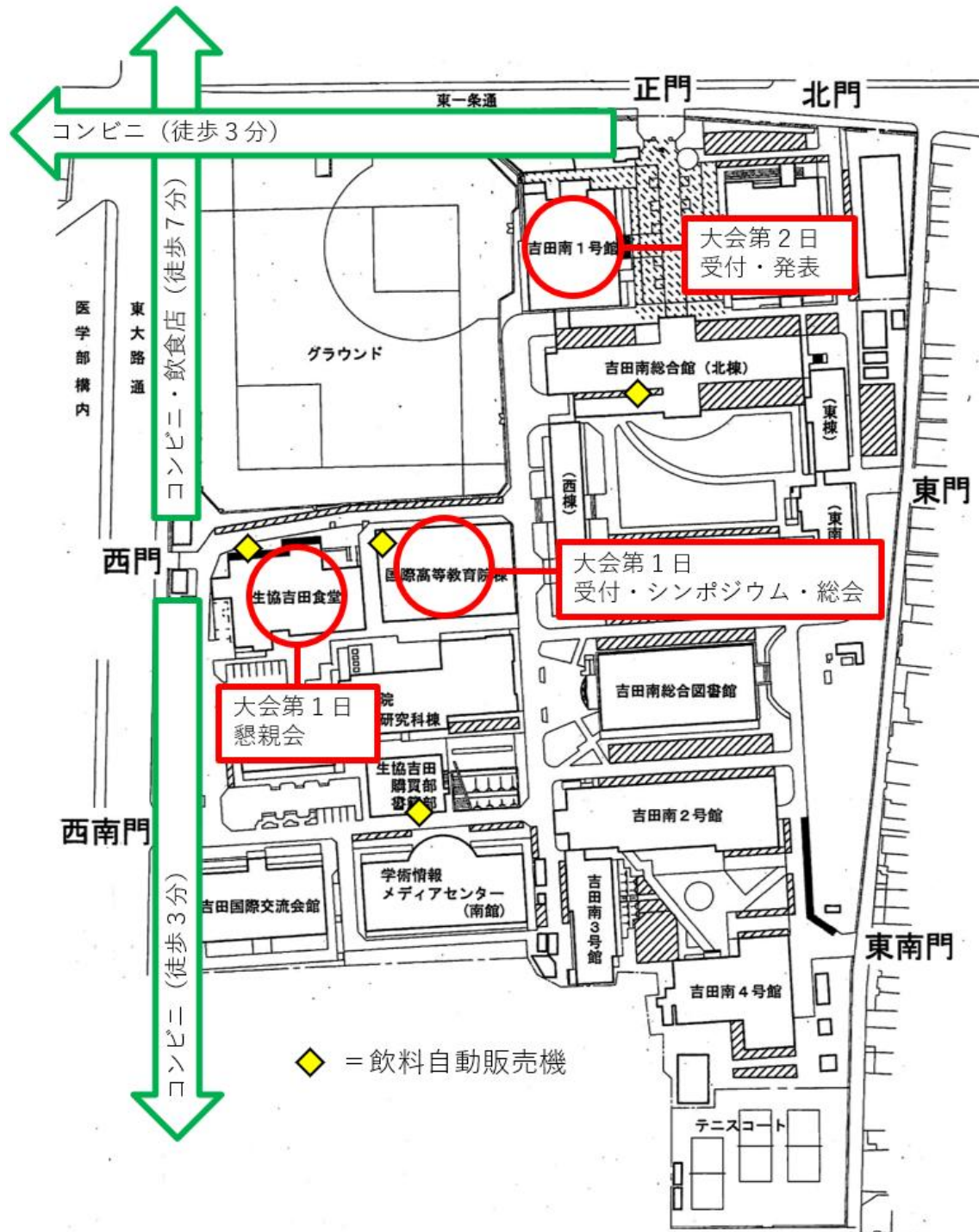


(<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/access/yoshida/index.html>)

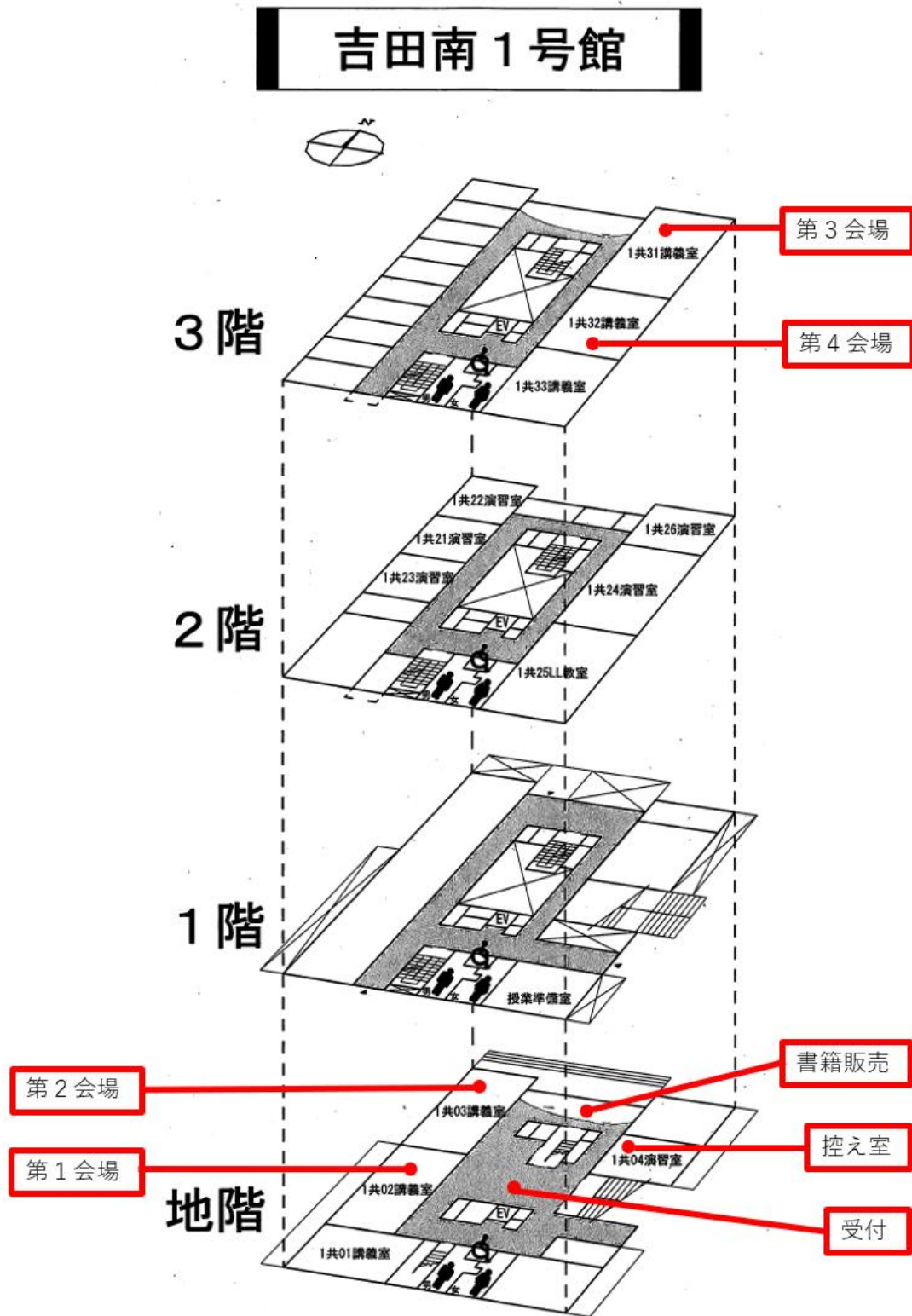
※お勧めの交通ルートは赤い矢印でハイライトしております。

※京都駅から京都大学周辺へ向かうバス（7、206系統）もありますが、通常大変混雑しているため避けた方が無難です。京都駅から地下鉄に「今出川」駅まで乗って、そこからバス（201系統「百万遍・祇園行き」）に乗り換え、「京大正門前」に降りてください。事前にコンビニに寄りたい方は、1つ前の「百万遍」で降りてください。

京都大学吉田南構内図



研究発表の会場案内図



研究発表一覧

第1会場（1共02）				
番号	時間	題目	報告者	司会者
1	9:30	初期明恵の宗教実践と神秘体験 —紀州在地社会との関係から—	船田淳一 (金城学院大学)	富樫進 (東北福祉大学)
2	10:10	蓮如と「同朋」思想	孔継金 (北海学園大学・院)	富樫進 (東北福祉大学)
3	10:50	日蓮宗僧日梵の立花伝書における天台思想・日蓮の思想の影響 —江戸時代前期の伝書資料の紹介を通して—	山下垂加音 (外務省)	富樫進 (東北福祉大学)
4	11:30	本居宣長の天津日嗣論	大川真 (中央大学)	桐原健真 (金城学院大学)
	12:10	昼食		
5	13:40	江戸時代の書紀理解と祭神論 —鹽竈神社と吉見幸和—	城所喬男 (東北大学)	桐原健真 (金城学院大学)
6	14:20	六人部是香「産須那」論への道 —「産土」から「産須那」へ—	青木満 (京都府立東稜高等学校)	桐原健真 (金城学院大学)
7	15:00	後藤夷臣の黄泉比良坂解釈 —現地比定と世界像の交差—	武田佑希子 (北海学園大学・院)	三ツ松誠 (佐賀大学)
8	15:40	江戸後期国学における「天浮橋」注釈 —岡熊臣『日本書紀私伝』と鈴木重胤『日本書紀伝』—	林卓俊 (岡山大学・研)	三ツ松誠 (佐賀大学)

第2会場（1共03）				
番号	時間	題目	報告者	司会者
9	9:30	琉球「国師」蔡世昌の儒教的教育思想について —尚温王期教育改革を背景に—	劉書鈺 (関西大学・非)	前田勉 (愛知教育大学)
10	10:10	仙台藩校養賢堂における教育思想の転換 —高橋玉斎から大槻平泉へ—	中村安宏 (岩手大学)	前田勉 (愛知教育大学)
11	10:50	中井竹山『草茅危言』における風俗の変革方法	黒田秀教 (福井大学)	高山大毅 (東京大学)
12	11:30	横井小楠のアメリカ観と共和政治思想 —開国論における儒教的秩序理念との交錯—	温巧慧 (筑波大学・院)	高山大毅 (東京大学)
	12:10	昼食		
13	13:40	水戸史学の外国観 —大日本史の外国伝（諸蕃伝）を中心に—	ノルマン・ティツ (九州大学・院)	河野有理 (法政大学)
14	14:20	文明政治の要訣とPrinciples of Civil Government	平山洋 (静岡県立大学)	河野有理 (法政大学)
15	15:00	『共和政治』における中村正直のアメリカ「政体」理解	李セボン (成蹊大学)	河野有理 (法政大学)
16	15:40	植木枝盛の思想 —「公論」と「人民」をめぐる—	池上広亮 (東京大学・院)	大久保健晴 (慶應義塾大学)
17	16:20	新渡戸稲造の平和思想の構造と現代的意義	朴輪貞 (大正大学)	大久保健晴 (慶應義塾大学)

第3会場（1共31）				
番号	時間	題目	報告者	司会者
18	9:30	茶の湯と阪神間モダニズム —近代数寄者を事例として—	泊慎太郎 (大阪大学・院)	田中友香理 (筑波大学)
19	10:10	尚順の思想的前提について —近代琉球王家の位置づけからの再検討—	櫻澤誠 (大阪教育大学)	田中友香理 (筑波大学)
20	10:50	煩悶青年における修養の受容と展開 —魚住折蘆を中心に—	銭立斌 (東京大学・院)	長尾宗典 (筑波大学)
21	11:30	十七条憲法の彼方 —忍術の祖としての聖徳太子像の近現代的系譜—	オリオン・クラウタウ (東北大学)	長尾宗典 (筑波大学)
	12:10	昼食		
22	13:40	久米邦武における「神意」と君主 —柳宗元と「ルーソウ主義」を参照軸に—	木村悠之介 (東北大学)	林淳 (東洋大学)
23	14:20	有賀長雄の「神事大権」論と「神道国教」論	藤田大誠 (國學院大學)	林淳 (東洋大学)
24	15:00	和辻哲郎の神話研究 —『日本古代文化』を手がかりに—	杜ニユウニユウ (東京大学・院)	植村和秀 (京都産業大学)
25	15:40	今泉源吉における皇国と福音 —機関誌『みくに』にみる日本的キリスト教—	藤原直美 (東京大学・院)	植村和秀 (京都産業大学)

第4会場（1共32）				
番号	時間	題目	報告者	司会者
26	9:30	田中玉堂の認識論とカント哲学	山田大生 (学習院大学)	水谷悟 (静岡文化芸術大学)
27	10:10	1920年代日本型ジャーナリズム批判	川合大輔 (長野工業高等専門学校)	水谷悟 (静岡文化芸術大学)
28	10:50	「日本精神」流行と女性	鷺澤遼祐 (京都大学・非)	宇野田尚哉 (大阪大学)
29	11:30	満洲国国本「惟神之道」の思想史的考察	張子一 (東京大学・院)	宇野田尚哉 (大阪大学)
	12:10	昼食		
30	13:40	鈴木成高は「京都学派の四天王」なのか	前川健一 (創価大学)	苅部直 (東京大学)
31	14:20	南原繁政治哲学の生成過程 —「批判的文化主義」から『政治哲学序説』へ—	田淵舜也 (慶應義塾大学)	苅部直 (東京大学)
32	15:00	戦後日本における国体論の「継承」 —1950年代の三淵信吾を対象に—	西田彰一 (国際日本文化研究センター)	佐々木政文 (京都先端科学大学)
33	15:40	社会党構造改革派の思想的検討	伊藤嵩真 (大阪大学・院)	佐々木政文 (京都先端科学大学)